

はたららく犬[🐾]たち

もうどうけん ちょうどうけん
盲導犬・聴導犬・セラピードッグ ほか



編/アルバ

はじめに

小さな子どもや高齢者、障害のある人や、ない人など、みんなが安心して
てくらせる社会のしくみや、それに向けた取り組みを、福祉といいます。た
とえば昔は、目の不自由な人がひとりで道を歩いたり、電車やバスに乗った
りするのは簡単ではありませんでした。ですが、福祉が充実し、点字ブロッ
クや音の出る信号、音声案内などがつくられたことで、安心して外出でき
るようになってきました。目の不自由な人をささえる「盲導犬」などの育成も、
福祉の取り組みのひとつです。福祉の現場では、ほかにも耳の不自由な人
をささえる「聴導犬」や、体の不自由な人をささえる「介助犬」、元気のな
い人によりそう「セラピードッグ」など、たくさんの「はたらく犬」がかつ
やくしています。犬には、目的に合わせて人の手伝いをする優れた能力や、
そばにいただけで人を元気にしてくれる、優しい力もあります。この本では、
そうした犬たちのかつやくを紹介しています。

「障害」の表記については多様な考え方があり、「障害」のほかに「障がい」などとする場
合があります。この本では、障害とはその人自身にあるものではなく、言葉の本来の意味
での「生活するうえで直面する壁や制限」ととらえ、「障害」と表記しています。

もくじ

福祉でかつやくする犬 犬は人間が大好き	4
わたしにとっての盲導犬アリエル	7
● 盲導犬のある日の仕事	8
▶ 盲導犬学校キャラバンがやってきた!	14
● みんなでつくるやさしいまち わたしたちにもできること①	17
● 盲導犬になるまで	18
● 盲導犬 Q&A	20
わたしにとっての聴導犬ハレルとあみのすけ	21
● 聴導犬のある日の仕事	22
● 聴導犬になるまで	26
▶ 聴導犬訓練士	28
● みんなでつくるやさしいまち わたしたちにもできること②	29
● 聴導犬 Q&A	30
ぼくにとっての介助犬クウ	31
● 介助犬のある日の仕事	32
● みんなでつくるやさしいまち わたしたちにもできること③	37
● 介助犬になるまで	38
● 介助犬 Q&A	40
もっと知りたい! 補助犬のこと	41
● 身体障害者補助犬法	46
わたしたちにとってのセラピードッグ	47
● 北里大学メディカルセンターでの取り組み	48
● 老人ホームでの取り組み	51
● 三鷹図書館での取り組み	53
● 小学校での取り組み	55
● 立教女学院小学校での取り組み	56
● セラピードッグ Q&A	59
未来へ向けて みんなが安心できるまち	60
知っているかな? いろいろなマーク いろいろな意味	62
仕事を終えた犬たち	63

もう どう けん 盲導犬 のある日の仕事



歩く手伝い

さあ出発だ!

盲導犬アリエルと一緒にくらす鈴木加奈子さん。家とは別のところにある仕事場で、トロンボーンの実習をしたり、作曲をしたり、生徒に教えたりしています。毎日バスに乗って、仕事場に通っています。

家にいるときのアリエルは、とってもおちゃめであまえばう。だけど、外へ出かけるとき、ハーネス（持ち手のついた胴輪）をつけると、すぐに落ち着いて「工作中」の顔になります。アリエルは、鈴木さんのためにどんな仕事をするのでしょうか。

段差の前ではいったん停止

盲導犬は、段差の前でかならず止まる。下りのときは手前で止まり、上りのときは一段目に前足をかけて知らせる。

「段差ですよー」
加奈子さん

まずは…!

ハーネスをつける



ハーネス

証明書

出かけるときは、かならずハーネスと盲導犬の証明書を身につける。これをつけると、盲導犬の「仕事」がはじまる。

障害物をよける



植木や三角コーン、停車中の自転車や車など、外には障害物がいっぱい。

三角コーンには路上駐車を防ぐなど大切な役割があります。でも、置く位置が少しかわるだけで、わたしには障害物になることもあるんです。



道を歩くとき

道を歩くとき、特に注意しなければならないのは走っている車です。盲導犬のアリエルは、訓練で教わった道を歩くときの決まりごとにしたがって、鈴木さんの安全を守っています。

また、犬には信号の色や横断歩道はわかりません。交差点で止まるのは、信号が赤だからではなく、歩道と車道の境目に少し段差があるからです。交差点でアリエルが止まったときは、わたってもよいかどうかを、鈴木さん自身が判断しています。

道のはしにそって歩く

道のはしにそって、車道へ出ないように歩く。

アリエルは足がはやいから、通行人を追いこしちゃうこともあるんですよ。



段差で止まる

歩道と車道のあいだには、少し段差がある。盲導犬は、横断歩道の手前や階段などで段差を見つけたら、立ち止まるよう訓練されている。

横断歩道では音で青信号を教えてくださいの音響式信号機や車の音、人の気配で、わたるべきかわたしが判断しています。でも音響式信号機は、どこにでもあるわけではないし、音が出なくなる夜間は、わたるのがこわいです。

近くにいる人が「まだ赤ですよ」とか「青になりました」と知らせると安心だね!



曲がり角で止まる

曲がり角ではかならず止まる決まりがある。





まちへ出かけよう！

バスに乗る

盲導犬は、どんな公共の乗りものにも乗ることができます。アリエルも鈴木さんと一緒に、電車や飛行機に乗って、いろいろなところへ行きます。

鈴木さんの職場へは、毎日バスに乗って出かれます。バスの時刻は、スマートフォンのアプリで調べます。



バスを待つ

バス停では、いすにすわってバスを待つ。「チェア（いす）」というと、アリエルがいすにあごを乗せて教えてくれる。

いすはここにだよ



バスが来た！

ドアが開いたら、ステップに前足を乗せて知らせてくれる。

ここから乗るよ！

大切なくふう

歩車道境界ブロック

まちでは高齢者や車いす使用者が通行しやすいように、できるだけ歩道と車道の段差をなくしようと努力しています。でも、段差がないと、目の不自由な人にはどこからが車道なのかわかりません。そこで、だれもが利用しやすいよう、段差を小さくした上で、歩道と車道を区別する、写真のようなブロックなどでくふうするようになりました。



車内では足もとに

ほかの乗客の邪魔にならないよう、車内では足もとにすわって、ちょっと休けい。



さあ、おりよう

ドアが開いたら、ステップのはしでいったん止まり、「ここからおりよ」と知らせる。

建物の中に レッツゴー！



エスカレーター

「エスカレーター・ゴー」といえば、アリエルは近くのエスカレーターに連れていってくれる。上りか下りかは、手すりとハーネスの上下の動きでわかる。

頭に地図をえがく

はじめて出かける場所への行き方は、前もってインターネットで調べたり、お店の人に電話で聞いたりします。いくつめの角を曲がるかなど、頭の中でだいたいの地図をえがいておき、アリエルに指示を出しながら、目的の場所へ向かいます。ただ、駅ビルのように出入り口が多く、階段やエスカレーターもある複雑な建物では、ちょっとこまることも。アリエルが建物物をさがせるわけではないので、わからなくなったら「西口の階段はどこですか」「〇〇銀行はどこでしょう」などと人に聞くそうです。



たまに逆方向のエスカレーターに連れていかれて、まわりの人に「逆ですよ」と教えられることもあります。とても助かっています。

ドア

自動ドアもエレベーターのドアも、手で開けるドアも、すべて「ドア」という言葉で探してくれる。



職場に着いたぞ！

鈴木さんの職場に到着。入り口でハーネスをはずして中へ。ここでいったんアリエルの仕事は終わり。



休けい中

鈴木さんがトロンボーンを練習したり、生徒に教えたりしているときは、アリエルのリラックス・タイム。



リラックス中……



外食をしにいこう!



お店に入る



入り口の段差を知らせて一緒に店内へ。

席に着いたら



「待ってるね」

メニューは、一緒に行った人かお店の人に読み上げてもらいます。

席に案内されたら、アリエルはテーブルの下でしばらく休けい。



レストランで食事

盲導犬は、駅や銀行、公共の建物はもちろんのこと、レストランなどの飲食店にも入ることができます。鈴木さんも、アリエルと一緒に、よくレストランへ出かけます。アリエルの仕事は、レストランへの行き帰りで、食事中はほかの客のじゃまにならないよう、テーブルの下で静かにすごします。



盲導犬の入店をことわられることがたまにあります。でも、アリエルはわたしの「目」と同じ。わたしだけでお店に入るなんてできません。みんなの理解がもっと広がると嬉しいです。



盲導犬のトイレはどうするの?

盲導犬は、声をかけたら、おしっこやうんちの処理ができるように子犬のころからしつけられています。専用のベルトを腰にまき、そこにレジ袋などを取りつければ、袋の中に排泄するため、目で見なくても処理できます。おしっこの場合は、液体をかためる凝固剤を袋に入れておきます。外出中でもがまんしないでいように、いつでもトイレの用具は持ち歩き、タイミングを見て盲導犬に「ワンツー、ワンツー」と声をかけてトイレをさせます。

「袋の中にちゃんとできるよ!」



盲導犬

アリエルが来て

うれしかったことを聞いたよ!

アリエルがわたしの世界を広げてくれました!



人の手を借りずに出かけられる

目が悪くなってから、盲導犬が来るまでは、どこへ行くにも家族に送りむかえをしてもらっていました。でも、いつも人の世話になるのが気になって、次第に出かけなくなり、運動不足にもなって、気持ちまでしずんでいきました。

けれども、3年待って、ついに1頭目の盲導犬ナンシーが家にやってきました。最初は、ひとりで近所のコンビニに行けただけでうれしかった! いつも家にももっていたのに、毎日出かけるようになり、季節の移りかわりも実感できて、心が晴れやかになりました。ようやく、人をたよらずに、自分の好きなときに出かけられる生活がはじまったんです。



コンサートだってアリエルと一緒に。舞台までちゃんと待っていてくれます。

かな子とアリエルで夢を「カナエル」

ナンシーとはその後8年間、一緒にすごしました。ナンシーはおっとりした性格で、はじめて盲導犬に接するわたしにはお姉さんのような存在でした。2頭目のアリエルはとってもフレンドリーであまえんぼう。妹のようです。どこへでも一緒に出かけます。そして、

いい意味でこだわりがないので、どこでもトイレができ、演奏会や旅行にも一緒に行けるようになりました。どんな乗り物にも一緒に乗るし、ホテルに泊まる時も一緒。ショッピングやレストラン、遊園地にも、アリエルとなら安心して出かけられます。夢だったひとりぐらしも、トイレの心配がないアリエルだから実現できたんです。家の中ではどこに何があるかわかっているから、お料理もひとりでつくるんですよ。

かな子とアリエルで、夢を「カナエル(かなえる)」コンビ。今はトロンボーンほかに、目の不自由な人のメイク指導もはじめています。そしていつか、楽器とアリエルと一緒に世界中を旅するのがわたしの夢です。

目が見えなくなっていちばん不安だったのは、たったひとりで外へ出て、知らないところへ行くことでした。でも、今はどこへ行くにもアリエルが一緒だし、いつもそばにいてくれるから、ひとりぐらしでも全然ひとりじゃない。見えなくても、アリエルがどんなようすか心配でわかるし、いつでも手をのばせばそこにいる。目のかわりをしてくれるだけではない、アリエルはわたしの大切な家族です。



ハーネスをはずすとむじゃきなあまえんぼうになるんです。

盲導犬

Q & A



Q 音響式信号機は時間によって音が鳴らなくなるって本当？

A 目の不自由な人にも盲導犬にも、信号の色はわかりません。だから、音の出る音響式信号機は命を守る信号機です。でも近くに住民への配慮で、夜8時から朝8時まで音が出ないようにしていることが多いです。

こんな装置があるよ

視覚障害者用LED付音響装置



横断歩道の手前に設置されている。青信号の延長や、音が止められている時間帯でも音を鳴らせるボタンがある。また、赤信号は長方形、青信号は円形で点灯するため、色を見わけるのがむずかしい人は形で判断できる。目も耳も不

自由な人に配慮し、装置の上の面に手を置くと、青になったとき振動で知らせてくれる機能もついている。高さは1mほどなので、車いす使用者や小さな子どもにも見やすい。

Q 盲導犬と一緒に飛行機に乗って外国にも行けるの？

A 外国に行く場合はいろいろな検査が必要となりますが、基本、一緒に行けます。中には行けない国もあるので、先に調べる必要があります。



Q 犬が泊まらないホテルでも盲導犬は泊まることのできるの？

A 盲導犬はペットではないので、ユーザーと一緒に泊まることができます。宿泊をこわってはいけないと、日本の法律で決められています（46ページ）。

Q 盲導犬の世話はユーザーならだれでもできるの？

A はい。食事からシャンプー、ブラッシング、排泄まで、すべてユーザー自身の手でできるよう、泊まりがけで訓練します。



たいへんなのはシャンプー。毎月1～2回、お風呂場で洗ってあげて、かわかすまでに2時間くらいかかります。

Q 盲導犬がいうことを聞いてくれないことはあるの？

A あります。犬も完璧ではないし、何かの理由があって、指示を落ち着いて聞けないことがあるからです。



アリエルもあります。そんなときは、かならずわけがあるので確かめます。以前、だれかが仕事のアリエルにさわって、そちらに興味を引かれてしまったことがありました。とてもあぶないので、わたしに注意を向けるよう指示します。